

モニタリングレポート

令和元年度 老人福祉センター福寿苑 指定管理者モニタリングレポート

施設名称		老人福祉センター 福寿苑
所在地		可児市大森347番地2
指定管理者	名称	社会福祉法人 可児市社会福祉協議会
	代表者	会長 奥村啓明
	住所	可児市今渡682番地1
モニタリングの実施方針・方法等		本施設の管理運営業務の確認にあたっては、管理運営状況を事業報告書、実地調査、利用者アンケート、指定管理者へのヒアリング等により把握しました。
担当部課		可児市役所福祉部高齢福祉課
(問合わせ先)	電話番号	0574-62-1111 内線3221
	E-mail	koreifukusi@city.kani.lg.jp
モニタリングの総合コメント		<p>通常どおり、開館できていれば前年を超える利用者数であったと思われるが、新型コロナウイルスの感染拡大防止のため閉館したこと等により、利用者数は減少しています。今までに例のない感染症予防の対応であったが、閉館に至るまでの対応や館内の消毒対応等、適切に実施できており、事業の再開に向けて引き続き、徹底した対応をお願いしたい。</p> <p>自主事業は、順調に推移しており、閉館するまで多くの方が参加することができたので、継続して実施していただきたいと思います。</p> <p>苦情・事件・事故の報告は、ありませんでした。日頃の職員への指導管理の徹底ができていたといえる結果といえます。</p> <p>施設の老朽化等で、不具合も発生することも多いが、適切に対応、報告できており、問題が大きくなる前に未然に対処できていることも評価できる。</p>
今後の事業改善に向けた考え方		<p>利用者の安全を第一に新型コロナウイルスへの対応を検討し、実施していく必要があります。管理・運営に求められる内容も随時変わってくるため、柔軟な対応をお願いしたい。</p> <p>自主事業についても、参加者の安全第一に開催方法の検討をしていく必要があります。従来までの方法では対応できないケースも考えられるため、内容や方法、会場等注意していく必要があります。そのうえで、安全に利用拡大に向けて、内容の工夫や新規事業の検討をしていただきたいと思います。</p> <p>安心して施設を利用してもらうためには、管理・運営側の努力だけではなく、利用者にもルール等を守ってもらう必要があります。利用者へのルールの徹底や協力をお願いすることになり、負担も大きくなりますが、周知徹底、啓発にも力を入れていただき安心・安全に利用できるよう管理してください。</p>